

令和2年2月21日

「古関メロディーで日本を繋ごうプロジェクト」記者発表資料

連続テレビ小説「エール」放映を契機とした
福島市の古関裕而氏を活かしたまちづくり



古関裕而氏と福島市

- 1909年（明治42年） 福島市生まれ。
1930年（昭和5年） 内山金子と結婚。コロムビア専属作曲家として上京。
◎5000曲とされる様々なジャンルの音楽を作曲。
- 1979年（昭和54年） 福島市名誉市民
1988年（昭和63年） 古関裕而記念館開館
1991年（平成3年） 第1回古関裕而記念音楽祭
2016年（平成28年） 古関裕而氏夫妻を描く連続テレビ小説実現の取組
2018年（平成30年） 古関裕而氏の野球殿堂入りの取組



古関裕而・金子夫妻

2019年2月 2020年連続テレビ小説「エール」放映決定

※放映を機に「古関裕而氏が生まれたまち」として、
音楽・古関氏を生かしたまちづくりを官民協働で推進。

「古関裕而のまち・ふくしま」シンフォニー

～オールふくしまでの古関氏をレガシーとしたまちづくり、
文化・観光振興の取組～

- 第一楽章 古関裕而に触れ、親しむ
第二楽章 「古関裕而のまち・ふくしま」のまちづくり
第三楽章 古関レガシーを活かした新たな文化・観光振興



古関裕而記念館

古関裕而シンフォニー「第一楽章 古関裕而に触れ、親しむ」

1 身近なところで古関メロディーを

市役所での古関メロディー導入

○電話保留音 → 栄冠は君に輝く

○ノー残業デーアナウンス音楽 → 別れのワルツ

2 古関裕而氏の発信

(1) 福島駅での発信

○駅観光案内所

- ・古関裕而夫妻の大型壁画作成

○ふくしまの顔づくり事業

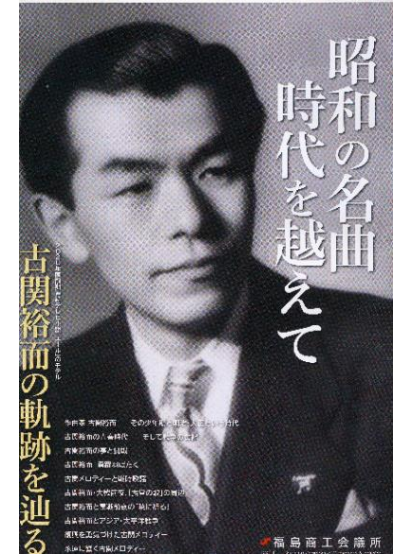
- ・駅東口及び西口の映像機器での映像コンテンツ放映



東口デジタルサイネージ



西口マルチビジョン



パンフレット

「昭和の名曲 時代を越えて」

(2) 民間による発信

○パンフレット「昭和の名曲 時代を越えて」

(商工会議所)

○古関裕而カレンダー

(商工会議所)

○古関裕而モニュメントの駅コンコース設置

(福島南ロータリークラブ)

○古関裕而氏ゆかりのまちマップ

(商工会議所・観光コンベンション協会)

古関裕而シンフォニー「第一楽章 古関裕而に触れ、親しむ」

3 古関裕而氏の新たな顕彰

- (1) 「マンガで読む古関裕而」の作成・配布
市内小中学生への古関氏の功績を発信
- (2) 「古関メロディーからのエール」エピソード募集
①古関裕而夫妻、②古関氏の楽曲にまつわる
「思い出・エピソード」➡ 新たな切り口での顕彰
- (3) 野球殿堂入りの取組み
- (4) あなたが選ぶ古関メロディーベスト30 (福島民報社)



4 古関裕而記念館の充実

- (1) 展示リニューアル
◎新テーマ「生涯・時代・音楽・故郷」
◎新映像コンテンツの導入
- (2) 古関作曲の校歌の音源収集 ➡ 記念館で活用
【現在】福島県内61校 福島県外54校



古関裕而記念館展示

古関裕而シンフォニー第二楽章「古関裕而のまち・ふくしま」のまちづくり

1 「古関裕而のまち・ふくしま」のアピール

(1) 「古関裕而のまち・福島市」ロゴの作成と活用



○ポスター・フラッグ等で
シティドレッシング



駅前通りのフラッグ



駅工事フェンスでの
アピール

2 古関裕而のまちによる商店街活性化

(1) 「古関裕而のまち・ふくしま」まちなか回遊事業（同事業実行委員会）

- 商店街での「古関裕而氏」パネルによる装飾
- 店舗への「古関裕而ミニコーナー」設置
- 古関裕而まちなか青春館の設置

(2) ノスタルジックふくしま（市商店街連合会）

- 「古関裕而のまち・福島市」フラッグでまちなか装飾
- 古関裕而展「素顔と歴史展」
- 古関裕而メモリアルコンサート



ノスタルジックふくしま
テープカット

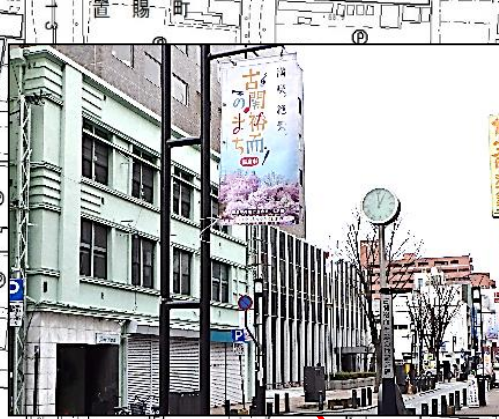
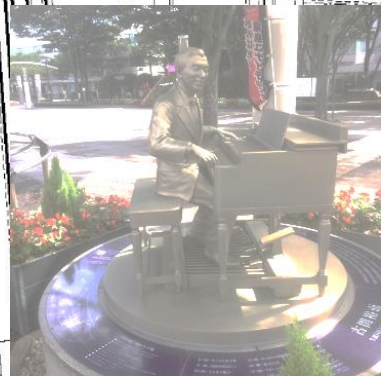
古関裕而シンフォニー第二楽章「古関裕而のまち・ふくしま」のまちづくり

3 古関裕而メロディが流れるまち

(1) 古関裕而ストリート

生誕100周年記念 モニュメント

- 「さくらんぼ大将」
- 「高原列車は行く」
- 「とんがり帽子」
- 「ひるのいこい」
- 「栄冠は君に輝く」
- 「あこがれの郵便馬車」
- 「愛国の花」
- 「スポーツ・ショー行進曲」
- 「白鳥の歌」
- 「福島夜曲」
- 「長崎の鐘」
- 「船頭可愛や」
- 「君の名は」



「古関裕而のまち・ふくしま」
まちなか回遊事業
主催：同実行委員会

楽曲再生装置

生誕の地記念碑

- 「さくらんぼ大将」
- 「とんがり帽子」
- 「阿武隈の歌」



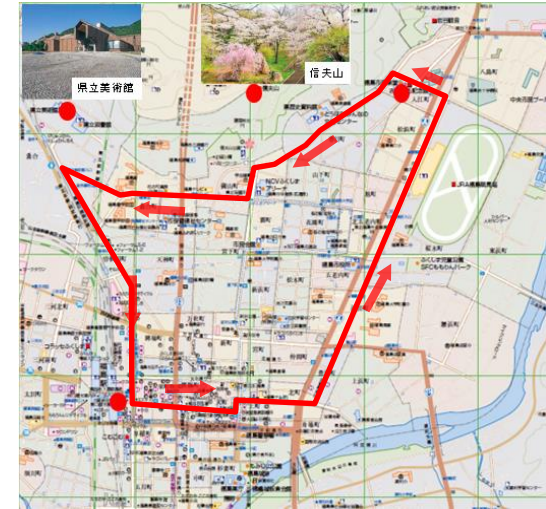
ノスタルジックふくしま

主催：市商店街連合会
期間：令和2年3月31日まで
令和2年4月～10月上旬
「エール」展開催

(2) 古関裕而 メロディバス



- ・コンセプトは移動音楽館
- ・楽器が感じられるデザイン



古関裕而シンフォニー

第三章「古関レガシーを活かした新たな文化・観光振興」

1 ロケツアーリズムの推進

(1) 官民推進組織の発足

○福島市ロケツアーリズム会議 ○情熱ロケ応援隊@ふくしま

(2) 「エール」ロケ支援

(3) フィルムコミッションの推進



炊き出し支援



古関氏の好物「紅葉漬」をのせたおにぎり と 豚汁

2 「エール」によるおもてなし

(1) 「エール」展

(2) 「エール」ラッピングバス

3 古関裕而氏を活かした観光物産振興

(1) 講演会「朝ドラが福島にもたらす大きな波及効果」

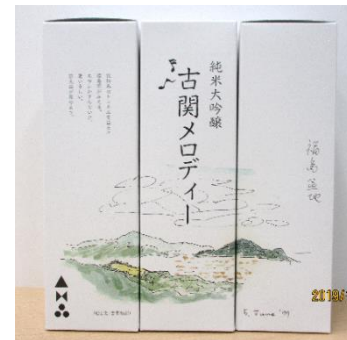
(観光コンベンション協会)

(2) 古関裕而氏関連商品支援「ふるさとエール補助金」

(商工会議所)

(3) 古関氏関連商品

○純米大吟醸「古関メロディー」(金水晶酒造店) ○古関氏が愛した「矢の餅」復元(市商店街連合会)



純米大吟醸
「古関メロディー」



矢の餅

古関裕而シンフォニー

第三章「古関レガシーを活かした新たな文化・観光振興」

4 市民が音楽を奏でるまち

(1) 古関裕而まちなかミュージックフェスティバルの開催

(2) 古関裕而メモリアル「ザ・レジェンド」コンサート

(市商店街連合会)

(3) 古関裕而ミュージックダンスコンテスト「栄冠は君に輝く」

(福島駅前元気プロジェクト委員会)



「ザ・レジェンド」コンサート

5 古関裕而氏にちなんだ音楽祭

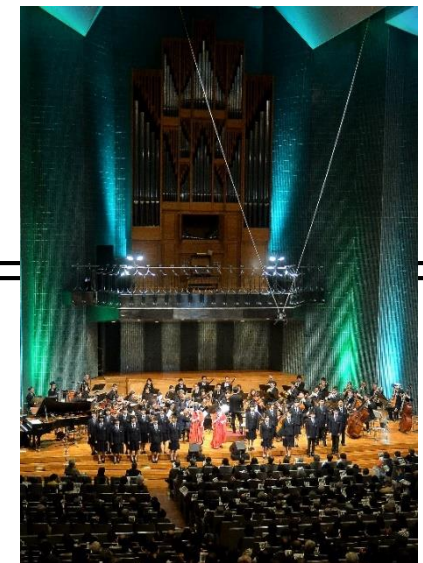
(1) 古関裕而記念音楽祭の充実 ※音楽堂&まちなかで古関メロディー

(2) 古関裕而音楽コンクールの新設

6 古関裕而氏を縁とした都市間の連携と交流

(1) 古関裕而ゆかりのまち協議会の設立・古関裕而サミット開催

※市歌・校歌・ご当地曲を有する自治体で古関裕而氏の功績を称え・共有し、新たなまちづくり、交流に生かす取組みの推進



古関裕而記念音楽祭